

2025年11月8日

報道機関 各位

100年前に描かれた魚たちの今を知る  
**「グラバー図譜カレンダー2025」数量限定で  
11月11日（月）より発売  
2025年のテーマは「干潟の海の魚たち」**

毎年大好評の長崎大学オリジナル「グラバー図譜カレンダー2025」が完成しました。色彩、紙質から最新の研究成果に基づく解説まで、製作者である本学教員の思いを詰め込んだカレンダーは限定 1,000 部での販売です。

長崎大学附属図書館のコレクションにトーマス・A・グラバーが遺したグラバー図譜があります。地域文化研究会の活動の一環として、水産学部の山口敦子教授が 806 図の中から干潟の海の魚たちをテーマに 12 枚の魚図を選び、卓上カレンダーを制作しました。今回、5年目の節目を迎え、約 100 年前に描かれた貴重な魚図と、山口教授が代表を務める有明海の生態系研究プロジェクト（環境研究総合推進費、1-2203、R4～6 年度）とのコラボレーションを実現しました。4 県にまたがる九州最大の内湾であり、日本最大の干潟を誇る有明海のユニークな魚類生態系の一端を紹介します。カレンダーには実際の研究活動で採集・撮影した美しい標本写真も添えています。絵とは思えないほど精緻な筆遣いで描かれた図譜と本物の魚の写真を見比べて楽しむことができ、オリジナルの解説文も名前の由来や生態、調理法まで読みごたえがあります。

また、今回のカレンダーの特別特典として、山口教授が手がけた「干潟の海の魚たち生息マップ（大判ポストカード）」がプレゼントされます。カレンダーに登場する魚たちの代表的な生息地を見ることができます。このカレンダーをより多くの皆さんに手に取っていただきたく、周知にご協力ください。

販売部数：限定 1,000 部（1,200 円 税込み）

規格：A5 サイズ（縦 21cm×横 14.8cm）13 枚、

ソフトケース入り ※図譜は絵ハガキとして利用可能

企画・製作・監修：地域文化研究会／山口敦子（水産学部）・

安武敦子（工学部）、古満啓介（水産学部）

発行元：長崎大学 附属図書館 地域文化研究会

販売：11月11日（月）～ 長崎大学生協 3 店舗、生協オンラインショップ他、長崎大学病院 1 階 ベーカリーボードイン  
最新情報はポスターの 2 次元コードから！



### 【地域文化研究会 山口敦子教授のコメント】

グラバーが遺した約 110 年前の美しい図譜を今蘇らせ、私たちの魚類や海洋生態系の研究成果とともに、未来へつなげたいとの思いから、コロナ禍の 2021 年よりカレンダーの企画・製作を始めました。魚の魅力を伝え、日本ならではの四季折々の魚食文化を守りたい！海や自然環境を知り、身近に感じることで、地球の健康

を守る「プラネタリーヘルス」推進の第一歩。地球上のあらゆる水圏に生息する多様でユニークな魚たちが100年先にも食卓を彩ってくれることを願ってやみません。

【カレンダーに関する問い合わせ】

長崎大学水産学部/地域文化研究会 教授 山口 敦子 E-mail : y-atsuko@nagasaki-u.ac.jp

【販売・その他に関する問い合わせ先】

長崎大学附属図書館 TEL : 095-819-2193 E-mail : libsoumu@ml.nagasaki-u.ac.jp



限定 1,000部

100年前に描かれた  
多様な有明海の魚たち

2025  
グラバー図譜  
カレンダー

使用後は般ハガキに！  
便利なA5サイズ

5周年  
記念  
特別付録  
「干潟の海の魚たち」生息マップ

QRコード

長崎大学  
NAGASAKI UNIVERSITY  
長崎大学 地域文化研究会 発行

### 干潟の海の魚たち

魚類学博士・山口敦子教授の標本写真&解説入り  
日本西部及び南部魚類図譜 通称：グラバー図譜 長崎大学附属図書館所蔵

### グラバー図譜とは

グラバー図譜は金巻三郎(トーマス・A・グラバー)が、1912年(明治45年)からの約20余年の間に3人の画家を雇い、長崎魚市場に水揚げされた魚を正確かつ科学的に撮影させて作成・編集した全32巻(804図)からなる魚類図譜。5年間の断片となるカレンダーのテーマには、著者が20年以上を費やし研究してきた有明海の魚たちを選びました。長崎大学山口研究室ではグラバー図譜と共通の魚類について採集・研究し、図譜の魚種名を再検討しています。ぜひ、現代の魚たちと見比べてみてください。